# 共同研究等関連データ

#### 外部資金受入

区	分	件数	受入額(百万円)	備考
民間等との	D共同研究	1,547	5,105	
	国・競争的資金	594	13,938	
受託研究	国・競争的資金以外	427	10,583	
文式柳九	国以外からの受託	230	983	
	小 計	1,251	25,504	
寄图	付金	12,038	9,272	
合	計	14,836	39,881	

(2011年度)

#### 〈備考〉

共同研究…民間機関等から研究者及び研究経費等を受け入れて、本学の教員と当該民間機関等の研究者とが共通の課題について共同して行う研究 受託研究…外部からの委託を受けて委託者の負担する経費を使用して研究を実施し、その成果を委託者に報告する制度

寄附金……学術研究の経費、教育・研究その他の事業の奨励及び支援又は学生に給付する又は貸与する学資等として受け入れる寄附

#### 科学研究費補助金

科学研究費補助金	件数	交付金額(百万円)
※特別推進研究	26	2,687
※新学術領域研究	315	4,771
特定領域研究	52	319
特別研究促進費	2	52
※学術創成研究費	4	367
※若手研究(S)	13	222
※若手研究(A)	157	1,226
※若手研究(B)	366	500
※若手研究(B)(基金分)	363	770
※研究活動スタート支援	118	173
※挑戦的萌芽研究	118	192
※挑戦的萌芽研究(基金分)	243	546
※基盤研究(S)	93	3,007
※基盤研究(A)	313	3,502
※基盤研究(B)	601	2,875
※基盤研究(C)	363	418
※基盤研究(C)(基金分)	227	486
特別研究員奨励費	1,520	1,059
研究成果公開促進費	9	65
奨励研究	33	16
合 計	4,936	23,253

(2011年度)

〈備考〉※は間接経費を含めた金額である。

特別推進研究…………国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究

新学術領域研究………(研究領域提案型)研究者又は研究者グループにより提案された、我が国の学術水準の向上・強化につながる新たな研究領

域について、共同研究や研究人材の育成等の取り組みを通じて発展させる

(研究課題提案型)確実な研究成果が見込めるとは限らないものの、当該研究課題が進展することにより、学術研究のブレー

クスルーをもたらす可能性のある、革新的・挑戦的な研究

特定領域研究………21世紀の我が国の経済社会文化の発展に資するよう、基礎科学研究分野の水準向上・強化につながる領域や社会的要請の

特に強い領域を特定して機動的かつ効果的に研究の推進を図る

特別研究促進費・・・・・・・緊急かつ重要な研究課題の助成

学術創成研究費………科学研究費補助金等による研究のうち、特に優れた研究分野に着目し、当該研究分野の研究を推進する上で、特に重要な

研究課題を選定し、創造性豊かな学術研究の一層の推進を図る

若手研究…………(S) 42歳以下の研究者が1人で行う研究

若手研究………(A)(B) 39歳以下の研究者が1人で行う研究

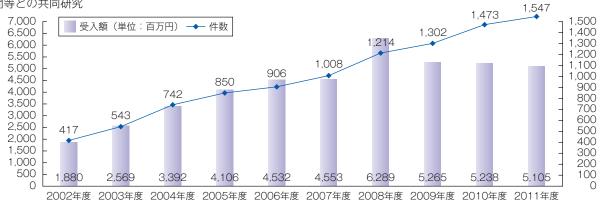
研究活動スタート支援…研究機関に採用されたばかりの研究者や、育児休業等から復帰する研究者が一人で行う研究

挑戦的萌芽研究………独創的な発想に基づく、挑戦的で高い目標設定を掲げた芽生え期の研究 基盤研究…………—人で行う研究または複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究

特別研究員奨励費……日本学術振興会の特別研究員が行う研究の助成

研究成果公開促進費……研究成果の公開発表、重要な学術研究の成果の刊行及びデータベースの作成について助成する 奨励研究……………教育・研究機関の職員、企業の職員又はこれら以外の者で科学研究を行っている者が1人で行う研究

#### 外部資金受入状況の推移 民間等との共同研究



#### 受託研究



〈備考〉医薬品等臨床研究等の受入額、件数は除く。

#### 寄附金



〈備考〉2005年度以降については「東京大学留学生支援基金」を含む。

#### 科学研究費補助金交付状況の推移



# 知的財産関連データ

# ①知的財産の保有・活用状況 2012年3月末までの累計 ( )内は2011年度分 特許

		国	内	外	国	実施	施許諾及び認	<b>譲渡契約</b>	
		出願件数	保有件数	出願件数	保有件数	実施許諾 件数	収入の あった件数	収入(千円)	備考
機関	法人化前の発明 に基づく特許	319 (1)	125 (2)	514	80 (1)	34	12 (2)	77,034 (1,404)	法人化により承継した国 有特許を含む。収入は 2002年4月以降の分。
機関帰属特許	法人化後の発明 に基づく特許	2,942 (395)	337 (181)	2,236 (417)	328 (157)	1,753 (295)	650 (152)	834,295 (208,998)	
許	小計	3,261 (396)	462 (183)	2,750 (417)	408 (158)	1,787 (295)	662 (154)	911,329 (210,402)	
/E	東京大学TLOの 扱った個人特許	600	75 (4)	496 (16)	154 (10)	227	213	2,891,490 (11,021)	収入は東京大学TLOに おける収入。
個人特許	生研奨励会の 扱った個人特許	133 (11)	94 (15)	46 (7)	29 (2)	208 (5)	128 (20)	109,710 (4,920)	収入は生研奨励会におけ る収入。
āŤ	小計	733 (11)	169 (19)	542 (23)	183 (12)	435 (5)	341 (20)	3,001,200 (15,941)	
	計	3,994 (407)	631 (202)	3,292 (440)	591 (170)	2,222 (300)	1,003 (174)	3,912,529 (226,343)	

#### 成果有体物

	有償提供件数	収入(千円)
成果有体物	642 (144)	343,743 (31,184)

## ソフトウェア著作物等

	保有件数	実施許諾件数	収入のあった件数	収入(千円)
大学が承継したソフ トウェア著作物等	138 (18)	99 (8)	88 (26)	67,052 (11,877)

### 商標

	出願件数	保有件数	実施許諾件数	収入のあった件数	収入(千円)
大学の商標	32	31	1	1 (1)	48,360 (2,770)
部局の商標	51 (3)	44 (3)	1	1 (1)	119 (47)
計	83 (3)	75 (3)	2	2 (2)	48,479 (2,817)

#### その他の知的財産

	出願件数	保有件数	実施許諾件数	収入のあった件数	収入(千円)
ノウハウ	0	2	2	2 (1)	3,274 (119)
実用新案	0	0	0	0	0
意匠権	12	11	2	2 (2)	139 (8)
回路配置利用権	0	0	0	0	0
育成者権	2	1 (1)	0	0	0

# ②発明届出月次推移 2011年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2011年度計
発明届出 知的財産部受理数	52	52	40	40	37	44	37	38	31	45	49	56	521
承継数	34	32	25	27	19	27	28	26	18	28	36	40	340

③部局ごとのデータ ※届出時部局による集計。部局名は省略して表記してあります。

特許出願件数 2011年度 ( )内は共同出願

#### 国内出願

部局名	医	病院	I	理	農	総合 文化	教育	薬	新領域	情報 理工	情報 学環	医科研	地震研	生研	分生研	宇宙 線研	物生研	先端研
件 数	10 (3)	22 (12)	116 (84)	19 (16)	32 (25)	3 (3)	1 (1)	15 (7)	17 (15)	19 (14)	9 (8)	16 (9)	1	64 (52)	2 (1)	1 (1)	2 (1)	30 (25)

部局	占	人工物	生物 生産	空間 情報	情報 基盤	大規模 集積	室	2011年度計
件	汷	4 (4)	1	1 (1)	1 (1)	7 (3)	3 (2)	396 (288)

#### 外国出願

部局	名	医	病院	エ	理	農	総合 文化	薬	新領域	情報 理工	情報 学環	医科研	地震研	生研	宇宙 線研	先端研	大規模 集積	室	2011年度計
件	数	15 (5)	24 (15)	117 (85)	33 (16)	31 (25)	1 (1)	17 (6)	21 (18)	13 (4)	4 (3)	25 (6)	5 (5)	48 (44)	6 (6)	54 (49)	1	2 (2)	417 (290)

#### 特許保有件数 2012年3月末までの累計 ( )内は共同出願

#### 国内出願

部	局名	医	病院	エ	理	農	総合 文化	教育	薬	新領域	情報 理工	情報 学環	医科研	地震研	生研	分生研	宇宙 線研	物性研	海洋研	先端研	RI	人工物
件	数	13 (12)	15 (11)	129 (65)	15 (12)	10 (6)	10 (2)	2 (2)	12 (4)	39 (27)	47 (29)	11 (7)	10 (1)	5 (2)	87 (67)	1 (1)	1	2 (2)	1 (1)	13 (9)	1 (1)	1 (1)

	部局名		情報 基盤	空間 情報	大規模 集積	国産セ	室	合 計
	件	数	1 (1)	8 (6)	4 (2)	22 (18)	2 (2)	462 (291)

## 外国出願

部局名	医	病院	エ	理	農	総合 文化	薬	新領域	情報 理工	情報 学環	医科研	地震研	生研	分生研	宇宙 線研	海洋研	先端研	大規模 集積
件 数	2 (2)	9 (9)	104 (62)	6 (6)	55 (46)	21 (9)	9 (1)	80 (46)	35 (16)	15 (13)	4 (2)	1	26 (24)	1 (1)	1	1 (1)	17 (16)	2 (1)

部局名	空間 情報	国産セ	合計			
件 数	1	18 (17)	408 (272)			

#### 東京大学関連ベンチャー企業数

#### 企業数 164

※東京大学関連ベンチャー企業とは、東京大学の研究成果・人材をベースとしたベンチャー企業、および東京大学、(㈱東京大学エッジキャピタルの支援を受けたベンチャー企業の累積数をさす

# 産学連携本部のインキュベーション事業 入居企業(2012年5月14日現在)

#### ■東京大学アントレプレナープラザ

- ●株式会社ゲノム創薬研究所 カイコ感染モデル等による独自技術を活用した細菌・ウィルス感染症治療薬の開発
- ●株式会社情報基盤開発 AltPaper事業及びデータベースシステム事業
- ●スマートソーラー・インターナショナル株式会社 集光式太陽電池のシステム開発事業
- ●株式会社セルクロス 二次元通信技術を基にしたLAN通信機械、RFID関連製品、UWB関連製品等の研究開発
- ●バイオエタノール革新技術研究組合 セルロース系バイオエタノールの製造技術の研究開発
- ●foo.log株式会社 食生活・生活習慣の管理・記録を行うWebサービス事業
- ●株式会社フィジオス 粒子法によるオブジェクトを使用したコンピュータシステム・ソフトウェア開発
- ●フェアリーデバイセズ株式会社 音声・音楽情報処理ソフトウェア開発、UI・UXソフトウェア開発
- ●プロメテック・ソフトウェア株式会社 計算科学技術分野のソフトウェア開発および販売、及びコンサルティング、サービス提供
- ●株式会社ユーグレナ ユーグレナの研究開発・製造・販売、ユーグレナによる環境ビジネスの応用
- ●電動車両技術開発株式会社 電気自動車用Liイオンバッテリーの次世代BMSの開発・製造・販売
- ●株式会社TESホールディングス 肌、骨の再生医療に関する医療技術の研究開発
- ●Green Earth Institute 株式会社 非可食バイオマス原料を用いたバイオリファイナリー事業
- ●株式会社リアルグローブ クラウドIDEサービス構築のための基盤システムである「C4SA」の開発
- ●株式会社東京大学エッジキャピタル ベンチャーキャピタル事業(本施設でプレインキュベーション事業を展開)

#### ■東京大学アントレプレナープラザ共用インキュベーション室

- ●ITMG株式会社 インターネットをイノベートする企業
- ●IzumoBASE株式会社 クラウド基盤となるスケーラブルな分散ストレージソフトウェアの開発・販売

#### ■産学連携プラザインキュベーションルーム

●popIn株式会社 サイト向けの検索インターフェイスに特化したサービス事業

## ■駒場キャンパス連携研究棟(CCR棟)インキュベーションルーム

- ●株式会社アスカラボ 複合現実感システムの開発・コンテンツ制作事業
- ●先端フォトニクス株式会社 低コスト・高信頼性が担保できる光電交換モジュールの開発・製造・販売

# 産学連携本部が運営するインキュベーション施設

#### 「東京大学アントレプレナープラザ」入居要件

(契約期間最長3年、最大2回まで再契約可能)

- ①本学の役員、教職員又は学生等が行った研究・教育成果の実用化、社会還元のために設立された法人であって、設立後10年以内の未上場法人
- ②本学の役員、教職員が役員兼業する設立後10年以内の未上場法人
- ③本学の役員、教職員又は学生等が出資等によって設立に深く関与した法人であって、設立後10年以内の未上場法人
- ④㈱東京大学エッジキャピタルが出資する設立後10年以内の未上場法人
- ⑤その他、本学と密接な関係を有する、設立後あるいは新規事業立ち上げ後10年以内の未上場法人

#### 主な支援の内容

- ・ベンチャー企業のための事務所スペース、実験室の提供
- ・施設内共用会議室の提供
- ・産学連携本部による事業化推進のための相談受付
- ・会計、税務、法務等の各種専門家のご紹介
- ・人材募集に関する支援
- ・投資家や専門家、業務提携見込先等への事業説明会等ネットワーキングの機会の提供

#### その他インキュベーション施設

「東京大学アントレプレナープラザ共用インキュベーション室」、「産学連携プラザインキュベーションルーム」、「駒場キャンパス連携研究棟(CCR棟)インキュベーションルーム」についてもお問い合わせください。



東京大学アントレプレナープラザ

# 東京大学産学連携協議会へのお誘い

2005年に東京大学は産業界との間で双方向性を重視した産学連携推進のプラットフォームとして 『東京大学産学連携協議会』を発足させ、産業界と共に社会に寄与する価値の創造や新たな知見の創出を 多様な形態で実現するための基盤と位置付けております。東京大学との産学連携に関心のある法人であれば 無料で会員になることができ、次のメリット(特典)があります。

#### ◆東京大学の情報が 身近になります

月2回のメール配信(UCRホットライン)で、産学連携本部主催イベントや東京大学学内イベント、シンポジウム、セミナー等の開催、また、研究開発情報等をご案内します。

#### ◆東京大学の広報誌などを 入手できます

広報誌「淡青」や産学連携本部事業 概要などの刊行物を、定期的に送付 します。

#### ◆人的交流・ネットワークが 広がります

協議会年次総会にご参加いただけます。

## アクセス

- 東京メトロ丸ノ内線 本郷三丁目駅/ 2番出口を出て本郷3交差点を右折し、 本富士警察署前交差点を左折。龍岡門を入り、左手2つ 目のビルです。
- 東京メトロ千代田線 湯島駅/1番出口を出て本富士警察署前交差点を右折し、龍岡門からお入り下さい。
- 都営大江戸線 本郷三丁目駅/5番出口を出て右折、本富士警察署前交差点を左折し、 龍岡門からお入り下さい。
- ※春日門は、2012年8月1日から通行止めとなります。



# 2012 東京大学産学連携本部概要

【発 行 日】 2012年6月30日

【発 行】 東京大学産学連携本部 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 産学連携プラザ

TEL: 03-5841-1479 (代表) FAX: 03-5841-2589

【連絡先URL】

東京大学産学連携本部······http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/

東京大学産学連携協議会······http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/kyogikai/

財団法人生産技術研究奨励会(FPIS)······http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/fpis-tlo/home.html

※本書の内容を無断で複写複製転載することはご遠慮ください。